



安全データシート

1. 製品および製造者情報

製品名: MAINTENANCE GREASE
 会社名: ローランド ディー.ジー.株式会社
 品質保証部
 住所: 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田1-6-4
 電話番号: 053-484-1224
 FAX番号: 053-484-1226
 整理番号: RDG09801J

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

物理化学的危険性	
可燃性固体	区分外
自然発火性固体	区分外
自己発熱性化学品	区分外
人健康有害性	
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入)	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	区分2
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回曝露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復曝露)	区分2(肺)
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境有害性	
水生環境急性有害性	区分3
水生環境慢性有害性	区分3
オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素
絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
 遺伝性疾患のおそれの疑い。
 長期にわたる、または反復曝露により臓器の障害のおそれ。
 水性生物に有害。
 長期的影響により水性生物に有害。



注意書き 安全対策

- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・環境への放出を避けること。
- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急処置

- ・皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。

3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区分:混合物

化学名	CAS No.	含有量(wt%)	官報公示整理番号	備考
			化審法・安衛法	
鉱油	—	<10	—	①

①:労働安全衛生法の通知対象物に該当します。
(*は当社の機密情報のため開示できません)

4. 応急措置

吸入した場合:	毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移動させてください。呼吸が困難な場合または呼吸が停止している場合には、直ちに人工呼吸を行い、医師の診察を受けてください。
皮膚に付着した場合:	多量の水と石鹼で洗ってください。炎症の徴候がある場合は、医師の診断を受けてください。
眼に入った場合:	直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上、洗い流してください。目の刺激が続くときには、医師の診断を受けてください。
飲み込んだ場合:	吐き出すと気管支に入って却って危険が増します。医師の診察を受けてください。
応急措置をする者の保護:	特になし
医師に対する特別注意事項:	なし

5. 火災時の措置

消火剤:	霧状の強化液、泡、粉末又は炭酸ガス消火剤、乾燥砂が有効です。
使ってはならない消火剤:	棒状放水、水噴霧。火災を拡大し危険な場合があります。
特有の危険有害性:	熱、火花及び火災で発火するおそれがある。激しく加熱すると燃焼する。
特有の消火方法:	火元への燃焼源を断ってください消火剤を使用して消火する。 初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火剤を使用してください。 大規模火災の際には、泡消火剤、霧状の消火強化液を使用する。 消火のための注水は、燃焼を拡大する恐れがあるため行ってはならない。 水は、人間を保護するための噴霧、延焼防止の冷却を目的とした散布に使用する。
消火を行う者の保護:	消火作業の際には、有害なガスを吸い込まないように適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。



6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項: 作業の際には、必ず保護具を着用してください。
- 保護具及び緊急時措置:
環境に対する注意事項: 適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用してください。
河川、下水道等に排出されないように注意してください。
海上の場合、薬剤を用いる場合には運輸省令で定める技術上の基準に適合したものでなければなりません。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材: 少量の場合:ヘラ、スコップ等で除くは、土砂やウエス等に吸着させ回収し、その後を完全にウエス等で拭き取ってください。
大量の場合:漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止してください。漏洩したグリスは土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いた後、出来るだけ空容器に回収してください。
海上の場合:オイルフェンスを展開して拡散を防止し、すくい取るかまたは吸着マット等で吸い取ってください。薬剤を用いる場合には運輸省令で定める技術上の基準に適合したもので無ければなりません。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策: 指定数量以上の量を取り扱う場合には、法に定められた基準に満足する製造所、貯蔵所、取扱所で行う。
炎、火花又は高温体との接触を避けるとともに、みだりに蒸気を発散させないでください。
静電気対策を行い、必要に応じて作業衣、靴等も導電性を着用してください。
皮膚に触れるか、目に入る可能性がある場合は、防護具を着用してください。
ミストが発生する場合、呼吸器具等を使用してミストを吸入しないでください。
容器は必ず密閉してください。
- 局所排気・全体換気: 屋内作業所時は必要に応じて適切な換気(局所排気/全体排気)を行なってください。
- 注意事項: 作業場の換気を十分に行ってください。
みだりに蒸気やミストを発生させないでください。
常温で取り扱うものとし、水分、異物の混入に注意してください。
混触禁止物質(強酸化剤)と接触しないように注意してください。
- 接触回避: 酸化性物質と接触しないよう注意してください。
- 安全取扱い注意事項: 火気に注意してください。
取扱い後はよく手を洗ってください。
使用前に取扱説明書を確認してください。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないでください。
ミスト、蒸気の吸入を避けてください。
眼に入れないでください。
- 保管
- 保管条件: 火気厳禁。
直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
熱、スパーク、火炎並びに静電気蓄積を避けてください。
通風を良くし、蒸気が滞留しないようにしてください。
- 容器包装材料: 適用外(本製品は、他の容器包装へ移し変えて保管することを意図されていません。)



8. 曝露防止及び保護措置

許容濃度:

製品	安衛法 管理濃度	日本産業衛生 学会勧告値	ACGIH TWA	OSHA PEL
鋳油	設定なし	3mg/m ³	5mg/m ³	-

設備対策: 屋内作業所時は必要に応じて適切な換気(局所排気/全体排気)を行なってください。

保護具

呼吸器の保護具: 通常不要であるが、必要に応じて防毒マスク(有機ガス用)を着用してください。

手の保護具: 長期間又は繰り返し接触する場合には耐油性のものを着用してください。

眼の保護具: 飛沫が飛ぶ場合には普通型眼鏡を着用してください。

皮膚及び身体の保護具: 長期間にわたり取り扱う場合又は濡れる場合には、耐油性の長袖作業着等を着用してください。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状態:	半固形
色:	淡褐色
臭い:	わずか
pH:	データなし
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲:	データなし
引火点:	200°C以上(SETA)
爆発範囲:	上限:7容量%, 下限:1容量%(鋳油推定値)
蒸気圧:	データなし
蒸気密度:	データなし
比重(密度):	データなし
溶解度(水):	不溶
n-オクタノール/水分配係数:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
燃焼性(固体・ガス):	データなし
粘度:	データなし
その他のデータ:	なし

10. 安定性及び反応性

安定性:	法規制に従った保管及び取扱いにおいては安定と考えられる
反応性:	有効データなし
危険有害反応可能性:	水との反応性はありません
避けるべき条件:	加熱、高温、混合危険物との接触
混触危険物質:	ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質と接触しないよう注意してください。
危険有害な分解生成物:	燃焼により煙、一酸化炭素や亜硫酸ガスを生成する可能性がある。



11. 有害性情報

急性毒性:

経口LD ₅₀	経皮LD ₅₀	吸入LC ₅₀
>5000mg/kg(ラット)	有効データなし	有効データなし

皮膚腐食性・刺激性: 有効データなし

眼に対する重篤な損傷・刺激性: 有効データなし

呼吸器又は皮膚感作性: 有効データなし

生殖細胞変異原性: 有効データなし

発がん性: IARC(国際がん研究機関)の発ガン物質(グループ1、2A、2B)に分類されている物質を処方構成成分として添加していません。

生殖毒性: 有効データなし

特定標的臓器毒性(単回曝露): 有効データなし

特定標的臓器毒性(反復曝露): 有効データなし

吸引性呼吸器有害性: 有効データなし

12. 環境影響情報

生態毒性: 有効データなし

残留性・分解性: 有効データなし

生体蓄積性: 有効データなし

土壤中の移動性: 有効データなし

オゾン層への有害性: 有効データなし

13. 廃棄上の注意

事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合はそこに委託して処理してください。

埋立処分を行う場合には、あらかじめ焼却設備を用いて焼却し、その燃えがらについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令」に定められた基準以下であることを確認しなければなりません。

焼却処理する場合は、一酸化炭素や亜硫酸ガス等の発生に注意しながら、スクラバーを備えた焼却炉で少量ずつ完全に焼却する。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分してください。

14. 輸送上の注意

国際規制: 該当しません。

国連分類: 該当しません。

国連番号: 該当しません。

品名(国連輸送名): 該当しません。

容器等級: 該当しません。

海洋汚染物質: 該当しません。

その他: 情報なし

15. 適用法令

消防法: 危険物第四類第四石油類(非水溶性液体)(危険等級III)

労働安全衛生法(第57条の2): 鉱油を含有します。

化学物質管理促進法: 該当しません。

毒物劇物取締法: 該当しません。



16. その他の情報

用途: 潤滑グリス

注意: 弊社の指定した通常の下条件下で、本品のふさわしい使用に対して、弊社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、弊社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さおよび安全性を保障するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。特殊な取扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。